**広　告　・　展　示　・　セ　ミ　ナ　ー　申　込　用　紙**

　ご協賛いただける項目の「申込希望 ○を記入」欄と，「口数」覧それぞれにご記入ください．記入後，電子メールでmsad2021@molsci.jpまでお送りください．FAXの場合は，03-5227-8632までお送りください．

申込締切日：2021年7月22日（木）　請求書発送：8月上旬予定

　　　　　　　　\*応募状況により，予告なく募集を終了する場合があります．

なお，優待申込締切日（2月28日）までに広告掲載またはオンライン展示を申し込まれた企業様については，討論会の**懇親会に１名様を無料招待**させて頂きます．

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **協賛内容** | **金　額** | **申込希望****○を記入** | **口数** | **備　　考** |
| **(1)** **Webページ****バナー広告** | 285(横)×50～80（縦）ピクセル画像形式は，jpg, gif, pngのいずれか．但しアニメーションは不可．掲載予定：http://www.molsci.jp/2021/ | 無料 | 御提供を　お願い申し上げます． | 1口 | 掲載場所は画像先着順を基本に，実行委員で決定させて頂きます．リンク先URL（必須）情報と併せて，バナー画像を電子メール添付でお送りください． |
| **(2)** **プログラム****広告（注1）** | a) 表4（裏表紙）1頁 | 130,000円 |  | 1口 | a)～e)はお申し込みの順に決定します．第1希望　でa)～e)をご希望され，第2希望, 第3希望　でもa)～e)をご希望される場合，○の代わりに　希望順位（数字）をご記入ください．※カラー，モノクロともに同じ料金 |
| b) 表2（表紙ウラ）1頁 | 90,000 円 |  | 1口 |
| c) 表3（裏表紙ウラ）1頁 | 90,000 円 |  | 1口 |
| d) 表2対向（表紙ウラの右）1頁 | 80,000 円 |  | 1口 |
| e) 表3対向（裏表紙ウラの左）1頁 | 80,000 円 |  | 1口 |
| f) 前付け・後付け1頁 | 70,000 円 |  |  |
| **(3)** **オンライン展示****スペース****出展（注2）** | 広報動画のオンライン展示 | 60,000 円 |  | 1口 |  |
| 広報動画のオンライン展示（賛助会員様） | 40,000 円 |  | 1口 |  |
| 広報動画のオンライン展示＋希望セッションでの企業宣伝 | 80,000 円 |  | 1口 | 枠に上限あり。先着順。 |
| 広報動画のオンライン展示＋希望セッションでの企業宣伝（賛助会員様） | 60,000 円 |  | 1口 | 枠に上限あり。先着順。 |
| **(4) 割引** |  広告・オンライン展示同時申込 | -20,000円 |  |  |  |
| **(5) Slackでのチャンネル設置** | Slack上に企業様のチャンネルを設置し、参加者との質疑応答、商談等にお使いいただきます。 | 無料 | 希望チャンネル名をお知らせください | 1口 | （2）(3)のいずれかお申し込み頂いた企業様用に無料で設置いたします |
| **申　　 込　　 者** | **申込年月日** | (西暦)　　　　年　　月　　日 |
| **貴　社　名** |  |
| **フリガナ****代表者名** |  |
| **フリガナ****ご担当者****部署・お名前** |  |
| **連絡先** | 住所〒電話： Fax：E-mail： |
| **備考** | 請求書宛名にご指定がある場合等，こちらにご記入ください． |

FAX　03-5227-8632　　　E-mail　msad2021@molsci.jp

第15回分子科学討論会　協賛受付窓口　宛

注1）対面形式とオンライン形式のハイブリッド、オンライン形式のみのいずれにおいても、プログラム冊子を作成し、参加登録者に事前送付いたします。

注2）オンライン展示スペース出展として以下を予定しています。

1. 広報動画のオンライン展示：分子科学討論会HPおよびSlackに企業広報用の動画を展示。視聴者の記録が企業様に提供できるようにし、参加者には広報動画を何件以上見ると（例えば、茶菓や記念品のような）インセンティブを設けるなど視聴を促進いたします。
2. 企業様が希望するセッション（気相・液相・固相・界面・生体関連分子・クラスター・計算）のなかで3分の企業宣伝枠（動画配信orライブ配信）を一定数設けます（枠に上限あり。早期に申し込んで頂いた企業様優先）。製品に関心を持っている研究者に広く宣伝でき、宣伝企業を分野で絞ることで宣伝時間を短縮できる利点があります。

例）計算セッションではソフトウェア、計算機開発の企業様による製品紹介など

注3）プログラム広告、オンライン展示スペース出展のいずれかにお申し込み頂いた企業様のうち、希望される企業様がSlack上に専門チャンネルを設置できるようにし、宣伝後に興味を持った研究者がSlack上で企業様と質疑応答、商談、動画配信（特に時間制限は設けない予定です）等にお使いできるようにいたします。